

「大阪における今後の住宅まちづくり政策のあり方について」〈答申の要旨〉

都市の活力の源は「人」

《大阪ならではの魅力を活かす》

住まうなら大阪！ ～多様な人々が住まい、訪れる居住魅力あふれる都市の創造～

活力と魅力あふれる住まいと都市

好循環

安全・安心に過ごすことができる住まいと都市

国内外から多様な人々を惹きつける
住まいと都市

活き活きと過ごすことができる
住まいと都市

環境にやさしく快適に過ごすことができる
住まいと都市

安全を支える
住まいと都市

安心して過ごすことができる
住まいと都市

好循環を生み出すための3つの視点の重視により、様々な施策が相互に作用

様々な分野・主体との連携した取組みを展開

民間が主体的・主導的に取り組むことができる環境を整備

大阪がもつ多様なストック・ポテンシャルを活用した取組みを展開

- 活力と魅力ある都市空間の創造
 - ・グランドデザインに基づく魅力ある都市空間の創造
 - ・歴史的・文化的資源、自然環境などを活かした美しい景観づくり
- 多様で魅力的な住まいを選択できる環境の整備
 - ・魅力ある賃貸住宅市場の形成
 - ・中古住宅流通・リフォーム市場の活性化
- 大阪の魅力を活かした移住・定住促進
 - ・大阪に住まう魅力の情報発信、移住・定住促進等

- 多様な機能を備えた都市の形成
 - ・地域特性を活かした魅力あるまちづくりの推進
 - ・空家等を活用したリノベーションまちづくりの推進
 - ・公的資産の組替えによるまちづくりの推進
- 誰もが活き活きと過ごすことができる環境の整備
 - ・子ども、若年世代、子育て世代、高齢者、障がい者、外国人など誰もが活き活きと過ごすことができる環境づくり
 - ・多世代がつながり、交流する仕組みづくり
- 活力ある住宅市場の形成
 - ・分譲マンションの適切な維持管理、良質なストック形成の誘導
 - ・住情報の提供や住教育の推進等、学ぶ機会の充実
 - ・大工・技能者など住宅関連産業を担う人材の育成

- 快適性の高い都市の形成
 - ・みどりのネットワークの形成
 - ・エネルギーの地産地消の促進
- 環境にやさしく快適な住宅・建築物の普及
 - ・住宅・建築物の省エネルギー化等の推進
 - ・地域産材等木材利用の促進
- 環境と調和したライフスタイルの普及
 - ・快適で利便性が高く、魅力ある暮らし方の情報発信

- 災害に強い都市の形成
 - ・密集市街地の整備
 - ・広域緊急交通路沿道建築物の耐震化の促進
 - ・地震、土砂災害、浸水被害など災害に強い都市づくり
 - ・地域の生活環境に深刻な影響を及ぼしている空家等の除却等促進
- 住宅・建築物の耐震化
 - ・民間住宅・建築物の耐震化の促進
 - ・公共住宅・建築物の耐震化の促進
- 大規模災害発生時に備えた体制の整備
 - ・建築物・宅地の被災状況の迅速な把握、被災者の住まいの早期確保 等
- 住まいとまちづくりにおける様々な安全性への対応
 - ・犯罪に強い住まいづくりの推進及び地域コミュニティの強化
 - ・住宅・建築物における安全性の確保

- 住み慣れた地域で安心して過ごすことができる都市の形成
 - ・スマートエイジング・シティの形成
 - ・福祉のまちづくりの推進
- 住宅ストック全体を活用した府民の居住の安定確保
 - ・民間賃貸住宅における安心確保
 - ・公的賃貸住宅ストックの有効活用と地域主権の推進
 - ・住まいのバリアフリー化の推進
- 不動産取引等における差別の解消
 - ・府民や民間事業者の意識の啓発
- 健全な住宅関連産業の育成
 - ・住まいに関する相談体制の充実
 - ・建設産業の振興に向けた環境整備

重点的に取り組むべき施策

大阪らしいポテンシャルとストックを活かした魅力ある都市空間の形成

大阪に住まう魅力の情報発信による若年・子育て世代の移住や定住の促進

空家の多様な活用による居住魅力の向上

公的賃貸住宅ストックを活用した子育てしやすいまちづくりの推進

省エネ化の推進による大阪の住まいの魅力向上

密集市街地における魅力あるまちづくりの推進

地域特性に応じた総合的な施策展開による耐震化の促進

あんしん住まいの充実による居住魅力の向上

※なお、施策の進捗については、施策の柱ごとに府民に分かりやすい目標を設定し、進行管理に取り組んでいくこと。（例：みどりが多い、治安が良い、住みたいと思う府民の割合など）